

# きこえる幸せ

A 個性の伸長 小学校中・高学年



ねらい

「きこえる幸せ」に気づき、身のまわりにある「きこえる幸せ」の視野を広げたいという意欲を高める。

資料提示の工夫

授業開始と同時に、「こんなポスターを見つけました」と言って、(2か所の「きこえる幸せ」という言葉を隠して)ポスターを提示する。二つの空欄には同じ言葉が入ることを伝えておく。

思考を促す  
発問

- 発問1 空欄に入る言葉は何でしょう。
- 発問2 (隠していた「きこえる幸せ」を提示して)それぞれの言葉(「ただいま」「おかえり」)が聞こえて、どんな幸せを感じたのでしょうか。
- 発問3 「きこえる幸せ」を感じると何かいいことがありますか?
- 発問4 あなたはどんな言葉が聞こえると幸せを感じますか?

ポイント

発問4では、子どもたちの「きこえる幸せ」を共有する。その際に、「〇〇さんと同じ幸せがきこえていた人?」と切り返し、「きこえる幸せ」の視野を広げていく。

出典： 人権週間ポスター「ただいまが きこえる幸せ。 おかえりが きこえる幸せ。」  
クレジット： 株式会社ダナック